

～支援の概要～

経営数字の明確化により、経営者と従業員の共通認識が作られ、経営力が強化

1. 企業概要

株式会社中心屋（和歌山市太田2丁目14番地6号） 代表取締役 斎藤忠孝

TEL: 073-427-9060 http://www.chushinya.jp/ch_company/

①事業内容：

・飲食店の経営。

②企業紹介：

・和歌山市内に、飲食店を3店舗展開。
・また、中国・大連市に1店舗を展開している。



中心屋「忠次郎」

2. 支援内容

- ①毎月の月次検討会で、数字を説明し、月次報告を行い、場合により警鐘を鳴らすなど、積極的に関与している。
- ②支援先専用カスタマイズした会計システムを導入し、経営数字を明確に示すことにより、経営者と従業員との利益に対する認識の乖離をなくし、信頼関係を向上させた。

3. 支援のポイント ～認定支援機関からのコメント～

- ①質問を投げかけながら経営者の話を聞き続けることにより、経営者自身が何をすべきかを考え、それを整理して表現できるように配慮しています。
- ②従業員は、経営者の指示通りに営業努力をしているものです。経営数字が明示されていない状況で、経営者から「利益が出ていない」などと言われても、従業員はその原因に見当が付かず、経営者に疑念を抱きがちです。他方で経営者は、そのような従業員に不信を抱き、相互不信に陥る可能性があります。しっかりした会計システムの導入は、経営数字の共有化を可能にし、労使の信頼関係の向上に大きな効果があります。
- ③昨今の会計事務所に求められているのは、会計知識を踏まえたコンサルタント的なサービスであると思います。その様に考えるようになって、クライアントに自計化してもらうことに抵抗感がなくなりました。なお、その様なアドバイスを行うには、管理会計の勉強が必要です。
- ④会計システムの導入、自計化をしたことで、経営者と従業員の認識の共有化、原価と利益の管理ができ、企業の経営力がアップしたと感じます。「会計で会社を強くする」というスローガンの意義をかみしめています。

■認定支援機関の概要■

- ・機関名：瀬藤啓司（税理士）
（瀬藤会計事務所 所長）
- ・<http://setokaikei-office.tkcfnf.com/>
- ・設立年月日：1998. 11. 01
- ・住所：和歌山県和歌山市
関戸5-5-23
- ・電話番号：073-444-3677
- ・ポリシー：会計で会社を強くする
- ・指導方針：
*自社で計数管理ができるように支援し、経営者のやる気と気づきを与える助言の実践を心がけています。
*月次検討会の開催を行い、問題点の早期発見と検討を行えるようにしています。

瀬藤啓司氏

